



サステナブル経営



サステナブル経営 (5つの重点課題をベースにSDGsの達成へ)

<p>重点課題1 高齢化、人口減少時代の 社会インフラの提供</p>	  	<p>(主な取組み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットコンビニ、ネットスーパー、セブンあんしんお届け便、とくし丸事業 ・行政サービス(各種証明書発行)
<p>重点課題2 商品や店舗を通じた 安全・安心の提供</p>	     	<ul style="list-style-type: none"> ・食品添加物の低減 ・分かりやすい栄養成分表示 ・野菜工場の取組み
<p>重点課題3 商品、原材料、エネルギーの ムダのない利用</p>	     	<ul style="list-style-type: none"> ・食品廃棄物の削減、長鮮度化 ・フードバンクや社協への寄付 ・環境配慮型容器素材の開発
<p>重点課題4 社内外の女性、若者、 高齢者の活躍支援</p>	    	<ul style="list-style-type: none"> ・セブんなないろ保育園 ・時差出勤(スライドワーク)制度の導入 ・子育て支援イベントの開催
<p>重点課題5 お客様、お取引先を巻き込んだ 持続可能性向上エシカルな社会 づくりと資源の持続可能性向上</p>	        	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトル回収機 ・お取引先CSR監査 ・「セブンの森」森林保全プロジェクト ・内部通報制度(従業員、お取引先) ・PETボトルリサイクル事業
<p><パートナーシップの推進> グローバルなパートナーシップ を推進</p>		<p>2020年11月、世界16の国と地域のセブン - イレブンライセンサーと「ESGグローバルフォーラム」を開催。優先すべき社会的課題を確認。</p>

環境宣言目標達成に向けた投資

■ 環境宣言(2019年5月発表)



4つのテーマで、2050年の目指す姿を発表

- ・CO2排出量削減
- ・プラスチック対策
- ・食品ロス・食品リサイクル対策
- ・持続可能な調達



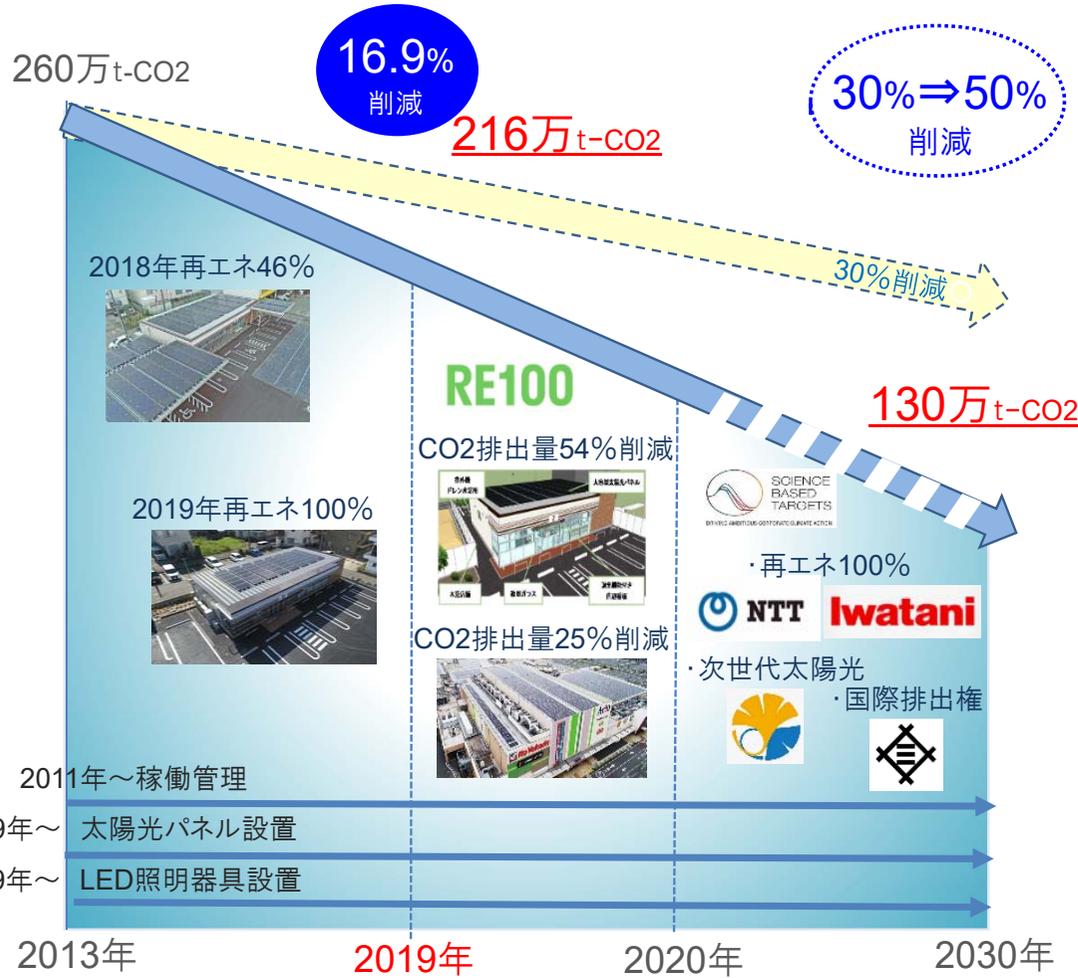
戦略投資を除く総投資額の5%以上を環境投資に振り向け、サステナブルな社会づくりに貢献し続けます。

2021年度～2025年度の環境投資額＝約1,250億円

(太陽光パネルの拡大、省エネ設備の導入、ペットボトル回収機の増設等)

2030年に目指す姿 (脱炭素社会)

CO2排出量(2013年度比)



オンサイトの再生可能エネルギーの強化

- ・太陽光パネルの設置店舗
8,683店(92MW)→11,000店(160MW)
- ・大型太陽光パネルは駐車場や工場へ設置拡大

オフサイトの再生可能エネルギーの利用

- ・オフサイトPPAモデルの拡大(NTTと2件契約済)
- ・再生可能エネルギー調達への推進

新技術への投資・利用促進

- ・店舗運営における水素エネルギーの利活用
- ・次世代太陽電池、蓄電池の研究開発

2030年に目指す姿（サーキュラー・エコノミー）



■ PB容器の環境配慮型素材の構成比

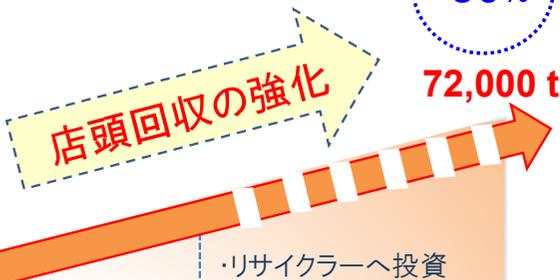
- ・リサイクル素材
- ・バイオマス素材
- ・紙素材、等

20%

環境配慮型素材 26,000 t

50%

72,000 t



リサイクルPETフィルム

■和惣菜副菜シリーズ

■住居詰め替えパウチシリーズ

紙化

トッピング

ポディークーラー

リサイクルペット100%

100% 再生PET樹脂使用ボトル
100% recycled plastic bottles

・リサイクラーへ投資

マテリアルリサイクル

ケミカルリサイクル

2013年～ペットボトル回収機設置

2019年 2020年 2030年

プラスチックの店頭回収強化

- ・ペットボトル回収機(2020年度で3億3千万本を回収実績)
現在1,000台設置済⇒年間1,000台以上の増設
- ・ペットボトル以外のプラスチック回収への挑戦
プラスチックレーの回収の強化

リサイクルプラスチックの確保

- ・廃ペットボトルのリサイクル工場への出資
PB商品で使用するリサイクルPETの確保
- ・ケミカルリサイクル事業への出資

リサイクル・環境配慮型素材のPBへの活用

- ・セブンプレミアムの容器や商品への活用
(現在約200アイテム⇒1,000アイテムへ)

2030年に目指す姿（グローバル企業としての責任）

【気候関連財務情報開示タスクフォース】



TCFD提言の項目を公開
 更なるシナリオ・
 対応策の精度を上げる。

【CO2排出量削減目標の国際的認定】



認定に向けた登録を完了
 パリ協定と整合したCO2
 削減目標の認定を目指す

【セブン-イレブン・インターナショナルサミット】



16の国と地域のセブン-
 イレブンライセンスと
 SDGs達成に向けた
 パートナーシップを締結

【サプライチェーンマネジメント】

海外PB工場のCSR監査

(117項目の入り込み監査) **413工場**

※中国・東南アジアの全工場で実施

国内PB工場のCSR監査

(117項目の入り込み監査) **271工場**

※書面のCSRセルフチェック監査は全工場で実施

- ・ 人権保護、法令遵守、労働安全、環境保全等を強化
 - ・ 人権デューデリジェンスを実施
- ⇒ 「セブン&アイの人権方針」の策定

持続的成長のために

コーポレートガバナンスの更なる強化

コーポレートガバナンス構造の不断の見直し
(取締役会、諮問委員会、評価、報酬制度、開示等の充実・整備等)

グループガバナンスの深化
(持株会社・事業会社間の対話・連携の強化、最適資源配分等)

経営戦略と連動した人財政策

会社と従業員がともに成長できる組織づくり(働きがい)
(一人ひとりの従業員の能力開発と、自律的な学びの支援等)

誰もが働きやすい職場づくり
(働き方改革・生産性向上、ダイバーシティ&インクルージョンの推進等)

中長期的な企業価値向上(財務・非財務)による持続的成長へ